

会員各位

日本ビジネス実務学会 九州・沖縄ブロック  
ブロックリーダー 見館 好隆

## 第65回九州・沖縄ブロック研究会(オンライン) について(第一報)

拝啓 皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、2022年度ブロック研究会を下記のとおりオンライン (Zoom) で開催いたします。前半が会員による研究発表、後半が基調講演の2部構成です。

そこで、会員の皆様からの研究発表を募集しております。発表希望の方は、1月16日(月)までに事務局までご連絡ください。なお、研究発表内容は日本ビジネス実務学会の研究対象領域に沿ったものに限りませので、あらかじめご了承ください。

基調講演は、「大学における『越境学習』の活用について」、越境学習研究の第一人者である石山恒貴氏(法政大学大学院教授)にご登壇いただきます。

大学教育の今後の展望を再考する貴重な時間になると思いますので、皆さま奮ってご参加ください。

敬具

記

- 開催日時: 2023年2月25日(土) 13:30~17:30(予定)
- 開催形式: オンライン(Zoom)
- ブロック研究会 次第(予定): ※研究発表の件数により変更される可能性があります。
  - 13:30~ 挨拶・事務連絡
  - 13:35~15:40 研究発表<発表20分質疑応答10分>
  - 16:00~17:30 基調講演(パネルディスカッション)



### 「大学における『越境学習』の活用について」 講師:石山 恒貴氏(法政大学大学院教授)

大学・短大の教育は、VUCA時代に対応できているか?企業団体におけるVUCA時代に向けた人材育成として注目されているのが「越境学習」です。「越境学習」とは「自分にとってのホームとアウェイを行ったり来たりして学ぶこと」であり、具体例としては他の企業やNPO等への出向、社外の勉強会やワークショップへの参加、ビジネススクールや社会人大学の受講、ボランティア活動やワーケーションなどを指します。その成果としてVUCA時代に必須となる「新しいこと」や「変革」を成し遂げる上での原動力、「冒険する力」などが獲得されています。大学教育では、海外留学やPBL、インターンシップ、地域活動などアウェイの機会は豊富にありますが、これらをどうやって有効活用できるのか。越境学習に詳しい石山恒貴先生に講演いただき、その後グループワークで皆様と議論を深めていく予定です。

- 参加費: 無料
- 研究発表申込締切: **2023年1月16日(月)18時** までにメールにて九州・沖縄ブロック事務局宛にご連絡下さい。

【申込連絡事項】①氏名 ②所属 ③タイトル ④発表内容の概要(200字程度)

⑤研究対象領域(学会サイトを参照ください。 <http://jsabs.hs.plala.or.jp/about-jsabs/area/>)

研究途上の発表でも構いません。リサーチクエスションと研究の課題を明確にし、質疑応答で参加者から有益なフィードバックをもらって、全国大会での発表や論文執筆のステップにつなげてください。

- 研究会参加申込締切: 2023年2月18日(土)  
右の参加申込 form もしくは QRコードからお申込みください。 <https://forms.gle/yjsEkYRZbuh5AwCg6>
- 研究発表申込・問合せ先: 日本ビジネス実務学会九州・沖縄ブロック事務局 [jsabs.kyushu@gmail.com](mailto:jsabs.kyushu@gmail.com)



以上